

土佐清水市経済団体連絡協議会からの要望の概要【商工労働部】

1 日 時	平成28年10月21日(金)14:50～15:10
2 場 所	第2応接室
3 出席者	協議会： 廣田土佐清水商工会議所顧問、橋本高知県議会議員、 泥谷土佐清水市長ほか 高知県： 中川副部長、森田経営支援課長、池田同課補佐、仙頭チーフ、 長岡チーフ
4 概 要	<p>【要望事項1】</p> <p>観光客等の交流人口を中心市街地に呼び込むにあたり、魅力ある中心市街地となるよう振興施策の充実を要望する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「土佐清水市中心市街地商業振興計画」の行政、商工会議所、商店街等が一体となった効果的な推進 ・ チャレンジショップを整備し、創業支援および中心市街地の若手事業者の独立・業種業態転換支援により定着率を向上 ・ 空き店舗対策と個店の魅力向上によって集客力を高める一方で、交流人口にも立ち寄ってもらえる中心市街地エリアが一体となった連携による取り組み等環境整備の促進 <p>【回答1】</p> <p>市内の各施設を訪れる観光客を中心市街地に呼び込み、あわせて市街地の回遊性を高めて、活性化につなげようとする取り組みは、県が進めるクラスター形成の取り組みそのもの。</p> <p>県は、今後とも、協議会に積極的に参加し提案などさせていただき、皆さんも、引き続き、店舗魅力向上事業をはじめチャレンジショップ事業など県の施策を積極的に活用していただきたい。</p> <p>両者が連携した取り組みの推進をお願いしたい。</p> <p>【要望事項2】</p> <p>土佐清水商工会議所のある商工観光会館は、地震による倒壊や津波による浸水を免れることができないため、南海トラフ地震後の商工業復興の拠点として被災商工業者の速やかな復旧に向けて、県当局の助言や高台移転に要する費用への支援を要望する。</p> <p>【回答2】</p> <p>震災からの復旧・復興にあたっては、商工会議所の果たす役割が非常に重要になってくる。</p> <p>そのため、第一に、訓練を実施するなど、現在策定されている事業継続計画(BCP)が実効性あるものとしていただきたい。</p> <p>高台移転については、どこの商工会議所や商工会も抱えている課題であり、県としても、聞き取りなどの調査を行い、国に対し政策提言していく。</p> <p>あわせて、皆さんも、上部団体への働きかけに努めていただきたい。</p>